

秀作

2022

## 第55回「おかねの作文」コンクール

# 未来へつながるおかねの使い方

東京都・東京学芸大学附属世田谷中学校 3年 伊藤 舞

「おかねの作文」と聞いて、以前母と『親子で学ぶお金の教室』というテーマのワークショップに参加した時のことを思い出した。初めに「お金ってどんなものだろう？」という問いかけに、私は「好きな物を買ったり、友達と遊びに行く為に使ったり、あるいはそれらをする為に貯めるもの」と答えた。しかしそこでは、買ったり貯めたりする使い方だけでなく、「増やす」とか「寄付する」という使い方、特に寄付に焦点を当てていた。「寄付？」私にはさっぱりピンと来ない。「寄付ってお金持ちの人達がすることじゃないの？」「寄付は高額なイメージ」と、私には関係の無い話だなくらいにしか思えず、興味も湧かなかった。

ワークショップでは、積み木でこんな感じだったらいいなと想像する「未来の街」を思い思い自由に形づくった。その時に使った積み木は、国内のスギを使用し、熟練の技を持つ職人さん達の手によってひとつひとつ丁寧に作られたもので、森林を適切に整備、保全して、将来にわたって山村を残していく為の活動を行っている森林保全団体が生産したものだった。木の温もりと共に、作った人のあたたかみも感じられるとても優しい手触りだった。

今世界は、気候変動や生物多様性の危機など、森林の減少がその一因と考えられる環境問題を抱えている。状態はとても深刻で、解決どころか改善も容易ではなくなってきていると学校の社会の授業でも学んだ。世界各国で起きている異常気象による災害や森林火災のニュースを目にする度に、自然環境を守って、地球の多様性を後々の世代まで残す為に何か出来ることはないかと考える。このワークショップでお話を伺った森林保全団体は、国内では木を植え、育て、手入れをし、必要に応じて伐採し、積み木の様に素材として活用した製品を作ったり、海外では森林の再生を目指して植林と火災防止の為の整備を行ったりするなど、社会貢献に取り組んでいる団体であることを知った<sup>注)</sup>。そしてまた、これらの活動に賛同すれば、少額からでも寄付という形でこの活動の応援が出来ることも教えてく

れた。この時私は、自分にも未来を良くする行動が出来る力があると知り、少し勇気が湧いた。寄付することで、なってほしい未来に必要な社会問題の解決に参加出来ると分かり、寄付に対する概念が変わった気がした。

お金の使い方は「買う」「貯める」だけではないのだ。社会や世界が共有する課題を変えていける使い方もあるのだ。「好きな物を買う」や「いざという時の為に貯める」=自分の喜びの為になるのに対し、「自分達が暮らす社会や世界を豊かなものにする為に使う」=「貢献出来る喜び」それが「私達みんなの喜び」へとつながる。寄付を通して自分は社会貢献していると考えたとワクワクしてこないだろうか。

それまで知らなかった森林の話や積み木を使った体験を通じてお金の役割を学べた良い機会だったのだが、中学生の私は実際どの様にすれば良いのだろうと考えた。母に相談すると意外な答えが返ってきた。母は普段、着なくなった衣類や不要になった物をフリマアプリに出品しているのだが、そこで売り上げた金額の一部を社会貢献活動をする企業に寄付しているのだと言う。私はフリマサイトにその様な仕組みがあることに驚いた。初めは不要な物が次の必要な人に届くならと始めたそうだ。自分の収入になると思うと1円でも高く売ろうという思いが出てくるらしいのだが、寄付に回すようになってからは、安くても良いから売って、そのお金で社会の役に立てる喜びを実感出来るのが良いのだと言う。この時の団体もフリマアプリの寄付団体の一つに含まれていることが分かり、私も早速自分の着られなくなった洋服や不要となった物を集め、それらを出品してもらい少額を寄付することに成功した。まずは売れるかどうかドキドキもしたが、不要と思った物でも次の人が役立ててくれる喜び、物が減って部屋が片付き整理しやすくなった喜び、そして社会貢献出来る喜びを味わうことが出来た。

社会や世界が共有する課題を変えていける力があるお金の使い方。社会とつながり、自分がなってほしい未来を作っていくことが出来るのはとても素敵なことだと思う。私になってほしい未来、それはみんなが豊かに健康で安心して生活出来る社会だ。そんな未来へつなげる為にも私はいつか自分で働いたお金の一部を寄付に回せるような大人を目指したい。社会で暮らしやすくなる為の一つのツールである「おかね」、私達の未来がより良いものになるような有意義な使い方が出来るようになりたい。

(注)

一般社団法人 more trees「more treesの森」

URL <https://www.more-trees.org/forests/>

